

科目名	English Writing 1			ナンバリング	COM134	授業形態	講義
対象学年	2年	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	2単位
代表教員	西村康平	担当教員					

授業の概要	様々なテーマについて英語ライティングを行う上で必要な知識・技術などを学びながら、自身の考えを英語で表現できるようになることを目標とする。また、実践的にパラグラフライティングを練習することで、英語文章の構造や論証形式を理解しながら適切なトピックセンテンスやサポーターセンテンス、そして効果的なコンクルーディングセンテンスが書けるようになることをめざす。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 様々なテーマに対して自身の考えを論理的にパラグラフにまとめることができる。 2. 適切なトピックセンテンス、サポーターセンテンスなどを書くことができる。 3. 様々な論証形式の英語文章を理解しやすい形で書くことができる。 						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	1年次に学んだ英文法や英語ライティングに関する知識を復習しておくこと。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	○	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
	○	4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
	○	5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ol style="list-style-type: none"> ①意味の通る英文を書くことができる。 ②パラグラフの構造を理解し、トピックセンテンス、サポートセンテンス、コンクルーディングセンテンスを書くことができる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①様々なテーマについて自身の考えを、適切かつ効果的なトピックセンテンス、サポートセンテンス、コンクルーディングセンテンスを含むパラグラフを書くことができる。 ②テーマに合わせて効果的な構成、論証形式のエッセイを書くことができる。 ③効果的な論証形式で、理解しやすい英語文章を書くことができる。

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート	○	○	○		○		60%
授業態度・授業への参加		○	○	○		○	40%

課題、評価のフィードバック	提出された英語エッセイを添削して返却し、適宜コメントやアドバイスを行う。
---------------	--------------------------------------

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	イントロダクション	授業の概要、進め方などを説明する。	
	第2回	Unit 1 Conclusions/Reasons	根拠を明確に書く技術を学ぶ。	
	第3回	Unit 1 Conclusions/Reasons	自身の考えについて、明確な根拠を含む英語エッセイを書く。	
	第4回	Unit 2 Analysis	事象・現象を分析する技術を学ぶ。	
	第5回	Unit 2 Analysis	事象・現象を分析し、英語エッセイにまとめる。	
	第6回	Unit 3 Theory/Proof	理論・証明について書く技術を学ぶ。	
	第7回	Unit 3 Theory/Proof	理論・証明を含んだ英語エッセイを書く。	
	第8回	Unit 4 Controversy	意見が対立している事柄について書く技術を学ぶ。	
	第9回	Unit 4 Controversy	意見対立を説明する英語エッセイを書く。	
	第10回	Unit 5 Comparison/Contrast	物事について比較する技術を学ぶ。	
	第11回	Unit 5 Comparison/Contrast	物事を比較する英語エッセイを書く。	
	第12回	Unit 6 Classification	物事を分類して考える技術を学ぶ。	
	第13回	Unit 6 Classification	物事を分類して考える英語エッセイを書く。	
	第14回	Unit 7 Instructions	他者に指示を与える文章を書く技術を学ぶ。	
	第15回	Unit 7 Instructions	他者に指示を与える英語エッセイを書く。	
	試験	期末試験は実施しない。		
授業の進め方	テキストの1ユニットを概ね2回の授業で行う。			
授業外学習の指示	授業への事前準備として、テキストの予習を行っておくこと。授業後には各ユニットでの課題エッセイに取り組む。一度、提出された課題を適切に修正した上で再提出された場合、評価が上昇する可能性がある。 (授業外学習時間: 毎週 120 分)			

教科書	Skills for Better Writing 構造で書く英文エッセイ(改訂版), Y. Ishitani & Emma Andrews, Nan'un-do, ISBN: 978-4-523-17604-6
参考書	
参考URLなど	
その他	授業に関するアナウンスはManab@IMUに掲載する。随時、確認を行うこと。